

5. 大学入試センター試験

利用大学：すべての国公立大学。

私立大学では、平成28年度入試では693大学が利用。

出願方法	現役高校生は、在籍高校で一括出願。
試験日 会場	平成29（2017）年1月14日（土）、15日（日） 近隣の大学等
試験科目	5教科30科目 国公立大学は5教科7科目、私立大学は3教科が主流
合否判定	多くの国公立大学 センター試験と大学別の二次試験との総合点で判断 ・二段階選抜（いわゆる「足切り」）を行う大学もある ・同じ教科の選択科目間で20点以上の平均点差が生じると、5点程度になるように得点の調整が行われる。
検定料	3教科以上受験 18,000円 2教科以下受験 12,000円 成績開示手数料 800円（任意。開示は4月中旬） *検定料は昨年度のもの。今年度の検定料は、7月頃発表。

6. 一般入試（私立） 入試の実施方法は大学によりさまざまです。

（1）各大学による個別試験

3教科型（文系：英・国・社）（理系：英・数・理）が一般的ですが、多様化しています。

（2）センター利用入試

センター試験で合否を決める入試。多くはセンター試験前に出願します。複数の大学に出願することができます。また、センター試験と各大学の個別試験を両方受験して合計点で合否を決める『センター併用試験』もあります。

【様々な入試パターンを用意する中央大学法学部一般入試（2015年度）の場合】

- ① 統一入試3教科型 ② 統一入試4教科型 ③ 一般入試3教科型
- ④ 一般入試4教科型 ⑤ センター併用入試（センター＋個別）
- ⑥ センター試験のみ（前期） ⑦ センター試験のみ（後期）

7. 一般入試（国公立）

センター試験と2次試験をあわせて行う方式が多いですが、センター試験で2段階選抜（足切り）を行う方式、2次試験を行わない方式など各大学・学部で異なります。

8. 給費生試験

神奈川大学などで行われる給費生募集のために、12月頃行われる入試。給費生として合格するのは難関ですが、合わせて一般合格も発表されるので受験方法の一つとして考えられます。